

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

株式会社アースデザインは「お客様の悩みに親身になって寄り添う」という経営方針を掲げ、持続可能な社会の実現に向け、社員一人ひとりがSDGsの目的を理解し、それぞれの役割と責任を果たすことでSDGsの達成に貢献します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	・CO <sub>2</sub> 排出量の削減	項目	CO <sub>2</sub> 排出量
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		1%削減(2022年比)	1%削減(2025年比)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	①人材育成の強化 ②境界紛争への取り組み	項目	①測量士補資格取得者数 ②境界紛争取組件数
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		①1名 ②累計8件	①3名 ②累計10件
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	①従業員の働きがいの向上 ②効率的な測定の推進 ③住み続けられるまちづくりへの取り組み	項目	①時間外労働時間 ②3Dレーザースキャナー活用件数 ③設計、分譲件数
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		①10%削減 ②0件 ③累計30件	①50%削減 ②10件 ③累計50件

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。  
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

山鹿地域の事業者や事業パートナー等と連携し、「土地開発・設計業」に取組むことで、住み続けられるまちづくりに繋がる持続的な事業の推進を行います。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	・CO <sub>2</sub> 排出量の削減 ・業務効率化によるペーパーレスの推進	2025年3%削減(2022年比) 2025年3%削減(2022年比)
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載) ・CO <sub>2</sub> 排出量の削減→未達成ではあるがオフィス内のエアコンを省エネのものに付け替えた ・業務効率化によるペーパーレスの推進→紙ベースだった書類をデータによる管理に切り替えている	前期の指標に対する実績 2025年1%削減(2022年比) 2025年3%削減(2022年比)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	・人材育成の強化 ・境界紛争解決への取り組み	2025年測量士補3名取得 (2022年:1名) 2025年累計15件(2022年4件)
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載) ・人材育成の強化→時間の確保が困難だったため未達成 ・境界紛争解決への取り組み→クライアントとの兼ね合いが関係するため未達成ではあるが累計8件は取り組んだ	前期の指標に対する実績 2025年測量士補取得0名 2025年累計8件
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	・働きがいの向上(時間外労働の削減) ・3Dレーザースキャナーを活用した測定 ・住み続けられるまちづくりへの取り組み(設計、分譲件数)	2025年50%削減(2022年比) 2025年累計15件(2022年3件) 2025年累計60件(2022年15件)
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載) ・働きがいの向上(時間外労働の削減)→未達成 人員不足により一人当たりの業務量が定時内で終わる量を超えている ・3Dレーザースキャナーを活用した測定→未達成 更なる人材確保、スキル向上が必要 ・住み続けられるまちづくりへの取り組み(設計、分譲件数)→未達成 クライアントとの兼ね合いが関係するため未達成ではあるが累計30件は取り組んだ	前期の指標に対する実績 2025年10%削減 2025年累計0件 2025年累計30件

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。  
 ・「取組みの進捗状況」には、前期の重点的な取組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。  
 ・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。  
 ※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。